

広報紙あべやま

社会医療法人北九州病院 北九州安部山公園病院・介護老人保健施設あけぼの苑



★あけぼの苑デイケア利用者様の作品です★

北九州安部山公園病院のご案内

- ☆診療科目 内科・リハビリテーション科
- ☆診療受付時間 午前8時30分～11時30分
- ☆診療時間 午前9時～12時（土日・祝日はお休み）
- ☆入院患者様への面会時間 午前9時～午後8時30分

※現在面会制限中のため、日時の制限を行っています。
詳しくは当院ホームページをご覧ください。

- ☆許可病床数 160床
- 3階 回復期リハビリテーション病床60床
- 4階 医療療養病床56床
- 5階 回復期リハビリテーション病床44床

☆外来担当医師

曜日	月	火	水	木	金
医師名	恩田	清水	舟橋	酒井	岩垣



「まつりinゆがわ」に今年も参加しました🍁

10月5日(土)に、湯川小学校グラウンドにて開催された「まつりinゆがわ」に、今年も北九州安部山公園病院とあけぼの苑の合同チームで参加いたしました！
今回は“わたがし”を出店し、去年に引き続き大盛況を収めることができました(^_^)☆
準備中に雨が少しパラつきましたが、お祭り中に雨が降ることはなく天気恵まれ、また虹を見ることができました🌈まつりを通して地域の方々と交流を深められただけでなく、職場の仲間とも絆を深めることができ、とても良い思い出となりました！



北九州病院は女性の活躍を応援しています



「福岡県子育て応援宣言」登録医療機関
女性活躍推進法「えるぼし」認定医療機関



北九州安部山公園病院
〒800-0257
北九州市小倉南区大字湯川139-21
TEL093-475-6262 FAX093-475-8810
https://www.kitakyu-hp.or.jp/contents/kitahos_abeyama.htm



介護老人保健施設 あけぼの苑
〒800-0257
北九州市小倉南区大字湯川139-21
TEL093-475-6000 FAX093-475-8820
https://www.kitakyuho.or.jp/contents/kitahos_akebono.htm



いつもとは違った消防訓練を！？

安部山公園病院・あけぼの苑では年に2回、『消防訓練』を行っています。今回は7月17日(水)に『防災・防火訓練』と題して、地震による火災を想定した訓練を行いました。

いつも行っている消火訓練や避難訓練、通報訓練に加えて、地震に備えたシェイクアウト訓練も行いました。また訓練終了後には、病院・苑内の避難経路を実際に歩き、消火器設置場所も目視で確認して回りました。もし火災や地震が起きてしまった場合は、今回の訓練を生かし、冷静かつ迅速に対応していきましょう(^^)／



⚠ 災害に備えて準備しておくべきものは？

- ◆常時携帯する災害用品
携帯電話・予備バッテリー・LEDライト・非常時の連絡先・健康保険証等の身分証明証・普段使いのマスク・ティッシュ・ハンカチ・筆記用具・生理用品(女性)
- ◆高齢者の災害用品
・老春手帳、常備薬、お薬手帳、必要な補助器具、オムツ、着替え、入れ歯、洗浄剤
・古い眼鏡を捨てずに再利用して用意する老眼鏡
・下着を汚して替えがないときに役立つ尿漏れパッド
・コンパクトで持ち運びやすく、疲れた時に座れる折りたたみ椅子
- ◆怪我への備え
【出血・骨折・やけど・打撲・捻挫への応急手当】
洗浄綿・救急絆創膏・サージカルテープ・三角巾・包帯・ガーゼ・脱脂綿・消毒液
【災害時の混乱防止】
応急処置ハンドブック・傷病者情報伝達カード
【衛生環境確保・感染症防止】
手指消毒液・ゴム手袋・マスク



福岡県防災ホームページより

★看護師長就任のご挨拶★



この度9月1日より3階、回復期リハビリ病棟師長に就任した寺濱です。それまでは看護主任として同病棟に携わらせて頂いていました。

日常生活や身の回りのことができず苦痛な思いをしていた患者様が笑顔で退院を迎えるときは感無量であり、その笑顔に病棟スタッフがお手伝いできた事を嬉しく思い、日々業務にあたらせてもらっています。

当病棟は機能訓練や日常生活活動能力の向上に向けたリハビリを集中的に行い、社会や家庭への復帰を支援しています。主治医やリハビリ専門医とともに病棟スタッフ、リハビリ専門職、その他の部署と連携しながら患者様が日常生活を自力で行えるよう身体的な介助や心のケアを支援させていただきます。「この病院で良かった」と実感して頂けるようスタッフ一同力を合わせ患者様の社会復帰を目指しますので、よろしくお願いいたします。

3階病棟 看護師長 寺濱志のぶ

8月に5階回復期リハビリ病棟の看護師長に着任した井上と申します。

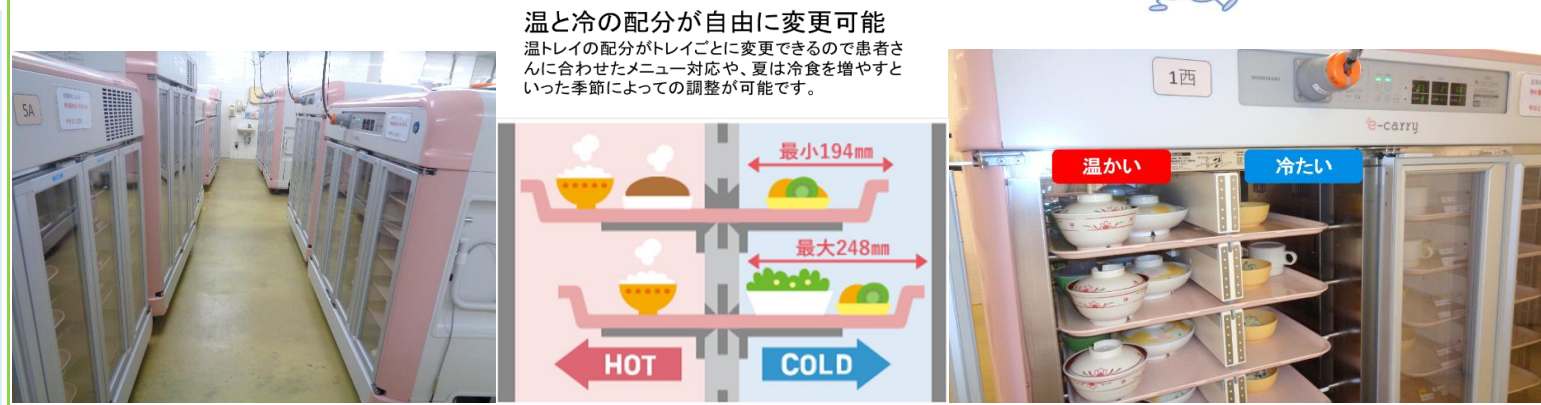
1995年1月、阪神淡路大震災に被災したことが私の看護の始まりです。震災翌日に救援物資を持って神戸へ駆けつけましたが、被災された多くの見知らぬ方々からの「助けてください」の言葉に十分に手を差し伸べることができませんでした。崩壊した街の中で泣きながら家族の名前を叫び続ける幼い子の姿を目にしました。神戸の空の下で「人の役に立つ人間になりたい」と強く思い、現在に至ります。

患者様の声に耳を傾け、患者様が求める必要な手を差し伸べられる看護師を今でも目指しています。今後も、「質の高いケアの提供」を目指し病棟スタッフと共に精進していきたいと思っています。



5階病棟 看護師長 井上雄之

栄養課だより ～温冷配膳車を導入しました～



●小鉢は冷たいままで、主食・主菜・温小鉢は温かいままの状態を提供しています。

2024年10月2日夕食より、温冷配膳車を導入しました。

今までは保温食器を使用し食事を提供していましたが、温冷配膳車を導入する事で、温かく食べる料理は常に温かく、冷やして食べる料理は常に冷たく、適温の状態です。患者様・入所者様の元へ配膳できるようになりました。

また、食中毒菌が繁殖しにくい温度を維持できるため、衛生面を向上させる効果もあります。

患者様・入所者様からも「前より温かくて美味しい」、「ご飯が美味しくなった」といった声をいただいています。

これからも、美味しく、安心安全な食事の提供と患者様・入所者様のサービス向上に栄養科スタッフ一同努力してまいります。